



## 第9回沖縄海洋ロボットコンペティション概要

### 1. 大会趣旨

我が国は広大な海域を有しており、多様な海洋資源を活用した新産業創出が進んでいます。沖縄近海においても海底熱水鉱床や潮力・波力等の多様な海洋資源が存在しており、沖縄県の「沖縄21世紀ビジョン」では、次世代のリーディング産業の一つとして海洋産業を掲げています。

このような背景より、海洋産業における海洋ロボットは有望分野であることから、このたび当該分野の研究・教育等の活性化を目指し「第9回 沖縄海洋ロボットコンペティション」(以下、海洋ロボコン)を開催します。

本大会は高等教育機関や企業等の研究開発成果を発表する場となり、また県民や児童生徒・学生にとって沖縄の海洋資源関連産業や海洋ロボットの可能性について理解を深める場となります。

### 2. 競技部門

AUV 部門、ROV 部門は、競技ルールの改正等を予定しています。決定次第、公表致します(8月中旬予定)。

フリースタイル部門は例年通りの競技ルールで実施します。

### 3. 日時及び会場

令和5年	11月	18日(土)	練習航行	(宜野湾新漁港(予定))
			開会式	(宜野湾マリン支援センター(予定))
		19日(日)	競技	(宜野湾新漁港(予定))

※開催場所は予定となります。

### 4. 主催等

- 1) 主催 沖縄海洋ロボットコンペティション実行委員会
- 2) 共催 沖縄職業能力開発大学校、琉球大学工学部、沖縄工業高等専門学校  
九州工業大学 社会ロボット具現化センター、長崎大学、九州職業能力開発大学校  
極東建設(株)